

平成20年11月30日

各位

株式会社 徳 ・ 株式会社 傳六
ノリックス株式会社 ・ 有限会社 和公
代表取締役 髙岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

またまた先月に引き続き皆様をお願いいたしました「お客さまにもっと喜んでもらうためのサービス」について本当に多くの方から素晴らしい提案やご意見をいただきました。実行できるものからどんどん進めていき今以上にお客様に喜んでいただける仕事を目指して参りたいと思います。ちょっとした気の利いたサービスの積み重ねや小さな親切がお客様のリピートにつながると確信しています。あっという間に12月となります。1年の過ぎる速さに自身の年齢を感じてしまいます。昨年から本格的に進めていますおせち料理もバリエーションを増やし、グリーンガーデンや徳本店での宴会も新たな新商品を投入してお客様のニーズにお応えしていきます。葬儀仕出しやケータリングでのパーティーも受注数が増えどの店舗もこれから最も忙しい時期を迎えます。事故のないこと、みんなが健康で働けること、お客様に喜んでいただくことの3点を目標に仕事を進めていきましょう。さて現在、東証株価も大きく下がり確実に不景気の大波が押し寄せてきます。言い換えれば日本全体が不景気の波に飲み込まれそうになっています。消費者の買い控えや家族葬の増加など私どもの社業にも大きく影響が及んでくると思います。しかし私は外部環境が大きく変わるときこそが成長の時だと考えます。数年先の時代を読み、食生活のトレンドやお客様の嗜好を推測し、ダイナミックに変革と成長を遂げなくてはなりません。要はお客様に求められている商品とサービスをぶれずにちゃんと提供できるかです。その為の商品開発を私たちは怠ってはいけません。商品開発というのは「困った！じゃあ何をどう作ってお客様にどう提供するか。」につきます。そして大切なことは確実に一歩ずつ積み重ねることと、スピード感をもって実行すること。相反するように聞こえますが双方が経営にとっての必要十分条件となります。「人生二度なし」これは、教育学者の森信三先生がくり返し語られた言葉です。私自身も今日やるべきことをつい明日に延ばしてしまうことがあります。本当にやらなければならないことややりたいことをやらずあまり気のすまないことに時間を費やすことも残念ながらあります。それは“人生二度なし”ということの重さを、私自身がよく分かっていないからと自戒します。日々、心を新たにし、ABC（当たり前のことをバカにせんとちゃんとやる）を忘れず一日の終わりによく頑張った自分を褒める日々を送れるよう精進したいと思っています。これから寒い、働きにくい日が続きますが日々の仕事の中での慣れやマンネリを打破し、心を入れた仕事でお客様に喜んでいただくことを目的にそれぞれの部署での役割を果たしていただけることお願いいたします。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」
すべては自分のために。
すべてはお客様のために。
すべては会社のために。
すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう。

草々